



新成人の皆様へ

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。20歳になったら忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。公的年金に加入し、保険料を納め続けることで、年をとったときや、不幸にも障害になったとき、亡くなられたときに、年金を受け取ることができる制度です。

国民年金のポイント

◎ 将来の大きな支えになります。

国民年金は、20歳以上60歳未満の方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任を持って運営するため、安定していますし、年金の給付は、生涯にわたって保証されます。

「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

○ 「学生納付特例制度」

学生の方は、一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

○ 「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

2年前納(口座振替)

平成26年度4月末の口座振替分より、割引額より大きな2年前納がご利用いただけるようになりました。2年前納の保険料は、36万6,840円(平成27年度)です。毎月納付と比べ2年分で、1万5,360円(平成27年度)の割引となります。ただし、前納の申込みは、期限がありますのでご注意ください。

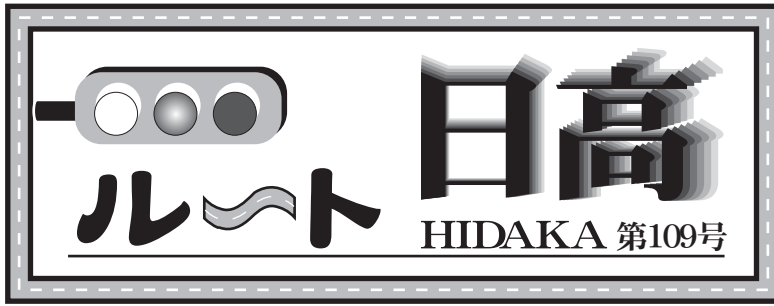
(申込期限は、下記の通りとなっております。)

	4月	10月	3月
6ヶ月前納	← 4月～9月分は2月末まで →		← 10月～翌年3月分は8月末まで →
1年前納	←	4月～翌年3月分は2月末まで	→
2年前納	←	4月～翌々年3月分は2月末まで	→

国民年金保険料全額が、「社会保険料控除」の対象となります。2年前納された方は、以下の方法のいずれかのみを選択することができます。

- ・ 全額を納めた年に控除 (納付済保険料の証明額が控除額となります。)
- ・ 各年分の保険料に相当する額を各年に控除 (各年に控除する方法を選択する場合には、申告者ご自身で「社会保険料控除額内説明細書」に各年分の控除額等を記入し、控除証明書とともに申告等を行ってください。
なお、「社会保険料控除額内説明細書」は日本年金機構ホームページからダウンロードできます。)

<お問い合わせ先> 苫小牧年金事務所 電話 0144-36-6135



ストップ・ザ・交通事故死！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	12件
○死者数	2人
○傷者数	15人

2015年11月30日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。」**

☆ 歩行高齢者の事故が増えています！

特に冬場は、信号機や横断歩道のあるところを渡りましょう。

雪道では道路を横断するにも時間が掛かります。少し遠回りでも信号機や横断歩道のあるところに行って道路を横断しましょう。また、夜間は明るい色の服を着るか、夜光反射材をつけ、ドライバーに存在をアピールしましょう。

冬道では、路面状況をしっかりと確認し細心の注意を

◎ブラックアイスパーン路面・・・ 舗装が現れているように見えますが、黒い部分はアイスパーンになっています。朝晩は特に気をつけましょう。

【運転のポイント】 進入前にしっかり減速しましょう。

◎ミラーパーン路面・・・ 町中の交通量の多い交差点付近に出現しやすく、特に滑りやすい路面状態となります。

【運転のポイント】 徐行運転に徹しましょう。

◎アイスパーン路面・・・ 山間の日陰部分や橋の上などに出現しやすく、いったんスリップすると、タイヤのグリップ力は回復しにくくなります。

【運転のポイント】 ゆるやかな加速と減速、ゆるやかなハンドル操作を徹底しましょう。

◎積雪、圧雪路面・・・ 大雪の後や除雪があまり行われていない道路では、わだちができやすく、ハンドルを取られることがあります。

【運転のポイント】 わだちがあるところでは、ハンドルを固定せず、わだちに逆らわないようにして走行しましょう。

☆みんなで根絶、飲酒運転！

《ドライバーに酒をすすめない！ 酒を飲んだら運転させない！》

※12月、1月と年末年始はお酒を飲む機会が多くなりますので十分留意してください。

◎ 日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

**毎月15日は道民交通安全の日
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン**

1. 高齢者事故防止
2. 自転車運転走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇ デイ・ライトで安全運転
昼間のライト点灯に協力を！

(昼間点灯効果)

- ◎ 自らの安全意識が高まる
- ◎ 遠くからでも確認されやすい
- ◎ ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎ 雨や曇りの日は特に目立つ
- ◎ 早め点灯(こまめにハイビーム)